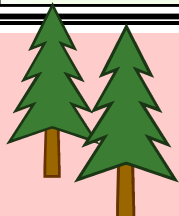
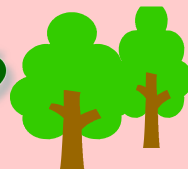


礼文の森から

宗谷森林管理署
礼文森林事務所



国産材を使って森林整備を進めましょう



前号に引き続き、国産材利用推進のための国民運動である「木づかい運動」について、皆さんにもできる「木づかい」の方法を紹介します。

①木製品を買うときに、日本の木でできているか気をつけてみましょう。

②特に、日本の森を育てる製品には、下の3つのマークが付けられている製品が多いので、チェックしてみましょう。



家庭で購入できるものには、割り箸、カートカン、木の皿・トレーなどがあり、オフィスに導入・制作できるものには、名刺、封筒、椅子、ファイル、コピー用紙などがあります。



割り箸



カートカン



コピー用紙



椅子

*カートカンとは飲料容器の紙の原料に、間伐材等の国産の木材が、30%程度入っています。

③住宅を購入する際にも、地域材を希望してみましょう

特に③に関連して、対象地域材を使用した木造住宅の新築・増築又は購入、住宅の床や内壁及び外壁の木質化工事、木材製品及び木質ペレットストーブ等の購入に関しては**国による支援**を行っています。

その支援とは「**木材利用ポイント事業**」と呼ばれるもので、詳しくは次号で説明したいと思います。

木づかい運動の他にも、国では皆さんにもっと木材を使って頂くため、次のような取組を行っています。

- 住宅や公共施設への利用
- 間伐材の利用促進
- 様々な用途への利用
- 新しい技術の開発
- 公共部門での利用推進



駅に国産材を使用



工事に国産材使用



木質ペレットとして利用